

インド



- 経済的に恵まれないスラムの子どもたちに教育の機会を提供する「オープン・スクール」を実施
- 1,020人の子どもたちにコミュニケーションスキルや日本語基礎を教える授業を実施
(2010年より継続)

インド



- 経済的に恵まれないスラムの子どもたちに「絵画ワークショップ」を実施
- 64人の子どもたちが芸術に触れる機会となった
(2008年より継続)

ケニア共和国



- ナイロビでジャパン・アフリカン・フェスティバルを日本大使館と共催
- 日本人既参加青年が送ったプレゼントを200人の子どもたちが受け取った (2000年)

ケニア共和国



- HIV/エイズ予防のためのワークショップを実施

ケニア共和国



- 1月18日を「世界青年の船記念日」とし、その日に社会貢献活動を実施
- 児童養護施設を訪問し、施設の清掃、食事の提供、児童との交流などをした(継続)

ケニア共和国



- 2007年に起きた暴動により避難民となった人々のキャンプで、日本人既参加青年の協力のもと、支援活動を実施
- 第1回目はナクルキャンプで食糧や毛布を寄附
- 第2回目はナイヴァシャキャンプで食糧や学用品を寄附



ケニア共和国

- 第22回「世界青年の船」事業のケニア代表青年がボランティアで運営するスラムの学校に、日本人既参加青年が協力して、学用品の支給、机とベンチの提供などをし、継続的に支援（2010年より継続）



モーリシャス共和国



- 「世界青年の船」事業で来日した既参加青年が、日本の団体が実施しているキャンドル・ナイトの活動に感銘を受け、モーリシャス政府に働きかけ、国のイベントとして「アース・キャンドル・ナイト」を実施（2008年より複数回）

